

ヒヤシンスの詩

山田ひろみ

あなたがくれた ヒヤヒンス
ガラスの花瓶に よく似合う
少しだけ ほんの少しだけ 愛されて
ほのぼのするなら それもまた
ひとつの愛の 証です
秘めやかな恋を咲かせる ヒヤヒンス
これが私の 花の詩

結婚なんか 夢の夢
あなたの想いに 酔っています
冗談に 愛の欠片^{かけら}など 見せられて
本気になるのも 女です
疵つくことも 覚悟^{あきら}だす
冷たくて碧い^{あま}花びら ヒヤヒンス
泪色した 花の詩

何処かでいつか . . .